



Merry Concert

～ 2台ピアノによる心躍るコンサート ～

岡原 慎也 & 岡田 将



Shinya Okahara



Masaru Okada

〔Program〕

- D. ミヨー：「スカラムーシュ」 Op.165 b
W. A. モーツァルト：2台のピアノのためのソナタ ニ長調 K.448
C. サン＝サーンス：「動物の謝肉祭」
S. ジョプリン：「エンターテイナー」、「イージー・ウィナーズ」

2012年 12月12日 (水)

午後7:00開演 6:30開場

3,000円 (全席自由)

東京文化会館小ホール

台東区上野公園5-45 ☎03-3828-2111

JR「上野駅」公園口より徒歩1分

〔お問合せ/チケット取扱い〕スピカ ☎ 03-3978-6548 ☒ spica@sepia.ocn.ne.jp

〔チケット取扱い〕東京文化会館チケットサービス ☎ 03-5685-0650 e+ (イープラス) (インターネット予約) <http://eplus.jp/>

〔協力〕財団法人 日本青年館

主催 スピカ

岡原 慎也 *Shinya OKAHARA* (ピアノ)



東京藝術大学在学中より演奏活動を始める。同大学卒業後、ベルリン芸術大学、ミュンヘン音楽大学マスタークラスにおいて研鑽を積む。

帰国後、各地でのリサイタル、コンチェルト等で高評を博す一方、ヘルマン・プライ、テオ・アダムと共演するなど、ドイツ歌曲や室内楽のパートナーとしても精力的な活動を展開している。ディートリヒ・ヘンシェル の初来日公演は自らプロデュースし、その後2回の全国ツアーを成功させる。その活動は国内にとどまらず、チェスキー・クルムロフ音楽祭などに招待され、ソリスト、歌曲のパートナー、室内楽奏者として幅広く活動する。CDはこれまでに20枚以上リリースされている。

2006年に指揮者としてもチェコでデビューする。また、ヘンシェル、ヘルムート・ドイチュラと「ドイツ歌曲解釈の夏期講習」をドイツと日本で隔年で開催するなど、教育にも力を注いでいる。現在、大阪音楽大学大学院ピアノ研究室主任教授。日本ドイツリート協会会長も務める。

1993年京都音楽賞、1996年大阪文化祭賞本賞、2001年音楽クリティッククラブ賞、そして2012年には平成23年度文化庁芸術祭優秀賞を受賞。

岡田 将 *Masaru OKADA* (ピアノ)



桐朋学園高校在学中の1992年、日本音楽コンクールで優勝。翌年、同校を首席卒業し、渡欧。ザルツブルグ・モーツァルテウム音楽院、ベルリン国立芸術大学にて研鑽を積む。

リスト国際ピアノコンクールで日本人初の優勝をはじめ、多くのコンクールで輝かしい成果を挙げ、ヨーロッパ各地で活発な活動を開始する。

2007年に帰国し、日本を活動拠点とする。

国内外の著名な指揮者、オーケストラとの共演、リサイタルなどソリストとして活躍する。リストイヤーの2011年にはオール・リスト・プログラムの3回シリーズ公演を東京と神戸で開催し、高く評価された。

近年は、室内楽にも意欲的に取り組み、五嶋みどり (Vn)、玉井菜採 (Vn)、ルイス・クラレット (Vc)、石坂団十郎 (Vc) などと共演を重ねる。

新聞紙上で推薦盤に取り上げられたデビューアルバム「岡田将プレイズ・リスト」ほか、計3枚のCDがリリースされている。

現在、神戸女学院大学の講師として後進の指導にも当たる。

2002年出光賞、03年日本シヨパン協会賞、11年坂井時忠音楽賞、兵庫県芸術奨励賞を受賞。



スピカとは、おとめ座の一等星、ラテン語で“麦の穂”を意味します。

スピカは‘気軽に足を運び、心から楽しめるコンサート’を目指し、

1990年にスピカコンサートをスタートさせました。

踏まれても踏まれても伸びていく麦、

頭を垂れずまっすぐに天に向かって伸びていく麦の穂のように、

ひたむきに澁刺と、手作りのコンサート活動を続けていきたいと願っています。